



福谷章子のまちづくり通信

- ▶市民が主役のまちになるために!
- ▶市政や議会のことを正しくわかりやすく伝えたい!
- ▶人と人をつなげたい!

これからの社会づくりに向けて ～選挙を通してのメッセージ～

議員としての12年間の取組み . . .

「市民が自治する社会」にしたいと12年前から「情報公開と市民参加」にこだわって活動を続けてきました。今では千葉市にも様々な市民が市政に参画する制度や仕組みが整い、行政情報もオープンになり、透明性が高まりました。この4年間は、子どもたちが社会とつながるための取組みにも力を入れてまいりました。

あってはならない社会の姿 . . .

この世に生を受けた子が、誰にも愛されることなく命を落としたり、社会のために尽くしてきたお年寄りが亡くなった後何日も発見されなかったりするような社会にしてはなりません。

価値観の転換の時 . . .

人口増加と経済成長という右肩上がりの時代は終わりました。人口減少と税収減による行政規模の縮小という右肩下がりから目をそらしてはなりません。現在、私たちが持っている仕組みや制度は、右肩上がりの時代に適合するもの。右肩下がり時代の道具は誰も持ち合わせていないのです。これからの時代にふさわしい制度や仕組みについて、一緒に考えましょう。

幸せの形 . . .

高齢になっても、子どもでも、障がいがあっても、それぞれに担える役割があり、必要とされていると実感できることが幸せの状態であると考えています。地域の中で多様な関係性を作り、人と人との細やかな絆を紡いでいくことでそれは実現できるでしょう。

ケアワークの重要性 . . .

超高齢社会を迎える今後は、ケアワークがますます重要になります。これまで、ケアワークとは主に女性たちが担ってきました。寄り添い、弱いところに手を添えながら自立に向けてサポートするのがケアワークであり、優しさとともに強さが必要です。ケアワークを経験している者が、意思決定の場で発言するべきであり、女性の参画をもっとすすめていきたいと思っています。

社会状況の認識 . . .

「人口減少社会」、「超高齢社会の到来」は止めることができないでしょう。団塊の世代が後期高齢者となる平成37年(10年後)にはその時が訪れます。認知症の高齢者も増えるでしょうが、認知症への理解は進んでいません。見守りのまなざしや支え合いの仕組みを、より細やかに地域に広げておかなければならないと考えています。

市民自治の本来の姿 . . .

自治とは、やりたいことを勝手にするのではなく、社会の一員としてまちづくりの主体者として自ら工夫して行う取り組みです。意見が異なる人たちとしっかり話し合い、理解を重ねて答えを見つけていく、そのプロセスこそが民主主義であり自治の根幹です。地域において困っている人たちを支える地域福祉に自治力を発揮する時です。国や行政が整えた画一的な制度では救いきれない人や地域があります。対話の場を作り、一緒に考えることから始めていきたいと思っています。

改革の先のあるべき社会の姿 . . .

肥大した行財政の規模をスリムにするために改革が謳われてきました。改革は大切なことですが、改革の先のビジョンについて議論しているでしょうか。目指す社会像をもたない改革は、活力のない社会を生むだけになります。行政機構がスリムになる一方で、市民社会の取り組みが豊かにならなければ改革の意味はありません。

議会改革 . . .

地方自治体の議員は国会議員とは役割が異なります。地域の声にならない声を丁寧に聞き取り、自治体の施策に反映させることが自治体議員の役割です。さまざまな声があるからこそ、徹底的な議員間での議論が必要ですが、議論のプロセスがわかりにくいし、その議論も不十分。今後の議会改革は、討議できる議会にしていくことと、討議の過程をわかりやすく見せていくことだと思えます。議会のICT化も課題です。

選挙結果を受けて

福谷章子は4333票を頂いたものの、64票の差で当選することができませんでした。これで12年間の議員生活を一旦終えますが、「まちづくり」には、どんな立場においても関わることができます。選挙期間中、以下のようなご意見をはじめとして、さまざまな声をいただきました。

- ・公園でボール遊びが出来るようにしてほしい（小学生から）
- ・おゆみ野ふれあい館の使い勝手を良くしたい
- ・千葉市議会議員の報酬は高すぎるのではないか
- ・困ったときに相談する場が見えない
- ・地域の核がなくて連帯しにくい地域を何とかしたい
- ・高齢世帯で病気などが不安
- ・健康づくりのためにも高齢者が外出して体を動かせる環境づくりに力を入れて欲しい。

このようなお声を受けて、今後は、地域から課題解決に向けて取り組み、引き続き、私たち一人ひとりがいきいきと暮らせるまちを目指して活動を続けてまいります。

これまでの取り組みについては、オフィシャルウェブサイト にすべて掲載しています。また、このサイトは、今後、「地域のポータルサイト」としてリニューアルする予定です。その際には、ぜひご活用ください。

福谷章子オフィシャルウェブサイト <http://fukutani-office.com/>

今後の活動拠点について

事務所は4月30日をもって閉鎖しますが、1階の「みんなの広場」は地域活動をサポートし、また何かを始めたいという方々のための拠点として、さまざまに展開する準備を進めています。

協働提案者、支援者、ボランティアを募集しています。

詳細は、みんなの広場（TEL:043-312-2903）にお問合わせください。

お知らせ

熊谷市長との対話会@おゆみ野公民館

27年度予算について、熊谷市長が直接説明し質問を受ける対話会が開催されます。一次情報に当たることは大切です。事前連絡の上お出かけください。

日時：平成27年4月26日（日）
午後1時～2時

場所：おゆみ野公民館

申込み方法：住所・氏名・連絡先を、TEL または FAX で千葉市広報広聴課へ

TEL：043-245-5298

FAX：043-245-5796

パブコメの内容を一緒に読んで考える会

新庁舎の整備計画や、公共施設の総合管理計画、障害福祉サービス事業に関する条例の一部改正など、千葉市民にとって大切な内容のパブリックコメントが始まっています。

これらの計画案を一緒に読み、話し合う会を開催します。ぜひ、みなさまお越しください。

日時：平成27年5月9日（土） 午後2時～

場所：みんなの広場

（緑区おゆみ野3-40-8 河野ビル1F）

申込み：043-312-2903

fukutani2903@gmail.com

福谷章子（みんなの広場）

〒266-0031

千葉市緑区おゆみ野3丁目40-8 河野ビル1F

Tel & Fax 043-312-2903

Mail fukutani2903@gmail.com

オフィシャルサイト <http://fukutani-office.com>

ブログ http://blog.goo.ne.jp/shoukosan_001

Facebook <https://www.facebook.com/fukutani2903>

Twitter <https://twitter.com/shoukosan>